



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。



# 2012年社会保障・人口問題基本調査 生活と支え合いに関する調査

調査員記入欄



都道府県名		保健所名			
地区番号		単位区番号	世帯番号		

【 個人票 】  
2012（平成24）年7月1日

この調査票は統計目的以外には使用しませんので、ありのままをご記入ください。

厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所  
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3  
日比谷国際ビル6階  
電話(03)3595-2984 内線4450, 4451  
<http://www.ipss.go.jp>

## 記入上のお願い

- **ふだん住んでいる同じ世帯の人で20歳以上の全員の方は、もれなく記入してください。**
  - 出張や旅行、病気などで、一時的に不在の場合、**不在の期間が3か月未満なら、ふだん住んでいる人**に含めます。
  - 二世帯居住用の住宅に、親夫婦・子夫婦がいっしょに住んでいる場合などは、**①住居がはっきり分かれている、または、②生計が別々なら、別の世帯**となります。別世帯の人は、それぞれの世帯で回答してください。
- 原則として **ご本人が記入してください**（平成24年7月1日現在で記入してください）。
  - 世帯の20歳以上の方の**人数**を、調査員にお申し付け下さい。
  - 病気、介護を必要としているなどの理由でご本人が記入できない場合は右のボックスに   チェックをいれ、そのまま回収用の封筒に入れてください。
  - 回答のしかたは、あてはまる番号を選んで**○をつけるもの**と、( ) に**必要な事から書きこむもの**があります。
  - 回答のしかたがわからないときは、調査員におたずねください。

## あなたの健康や医療・介護・年金のことについておたずねします。

問1 あなたの、**現在の健康状態**についておたずねします。あてはまるものに1つ○をつけてください。

主観的健康感				
1 よい	2 まあよい	3 ふうふう	4 あまりよくない	5 よくない

問2 次の(1)～(6)の質問について、過去1か月の間はどのようでしたか、あてはまるものに1つ○をつけてください。

こころの状況	1 いつも	2 たいてい	3 ときどき	4 少しだけ	5 まったくない
(1) 神経過敏に感じましたか。	1	2	3	4	5
(2) 絶望的だと感じましたか。	1	2	3	4	5
(3) そわそわ落ち着かなく感じましたか。	1	2	3	4	5
(4) 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか。	1	2	3	4	5
(5) 何をするのも骨折りだと感じましたか。	1	2	3	4	5
(6) 自分は価値のない人間だと感じましたか。	1	2	3	4	5

**問3** あなたは、過去1年間に病気やけがの治療のために病院や診療所を受診した方がよいと思ったのに、実際には受診しなかったことがありますか。「2 ある」場合には、その理由についてあてはまるものすべてに○をつけてください。

(1) 病院や診療所を受診できなかった経緯		→ 問4へ
1	ない(病院や診療所を受診した方がよいと思った場合は、必ず受診した)	
2	ある	

(2) その理由(あてはまるものすべてに○)	
1	公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
2	公的医療保険に加入はしていたが、病院や診療所で医療費を支払うことができなかったため
3	身体上の理由で、病院や診療所まで行くことが困難であったため
4	病院や診療所までの距離が遠く、通院することが困難であったため
5	病院や診療所に行く時間がなかったため
6	その他の理由(具体的に )

**問4** 現在、公的年金を受給していない方(受給資格があり受給待ちの方は除きます)におたずねします。  
 あなたの公的年金(国民年金や厚生年金など)の加入について、あてはまるものに1つ○をつけてください。  
 (1)で1を選択した場合は(2)に進んでください。2を選択した場合は(5)、(6)をお答えください。

(1) 公的年金の加入状況		
1 公的年金に加入している	2 公的年金に加入していない	3 自分の公的年金に関する状況がよくわからない

(2) 20歳から現在までに保険料を払わなかった期間がありますか。 あてはまるものすべてに○をつけてください。 4に○をつけた方は、(3)と(4)についてお答えください。	
1	ない
2	第3号被保険者の期間がある
3	保険料免除・猶予期間がある
4	保険料免除や猶予を受けずに保険料を払わなかったことがある

(3) どのくらい保険料を払っていませんか	
約	( )年( )か月
(4) あてはまる理由に1つ○をつけてください。	
1	結婚や転・退職、転居に伴って手続きを忘れていたため
2	自分は長生きしないと思っているため
3	保険料を支払う余裕がない(なかった)ため
4	将来のことはあまり考えたことがないため
5	公的年金よりも利回りの良い貯蓄や投資先があるため
6	その他 ( )

(5) どのくらいその状況が続いていますか	
約	( )年( )か月
(6) あてはまる理由に1つ○をつけてください。	
1	結婚や転・退職、転居に伴って手続きを忘れていたため
2	自分は長生きしないと思っているため
3	保険料を支払う余裕がない(なかった)ため
4	将来のことはあまり考えたことがないため
5	どこで手続きしたらよいかわからないため
6	手続きが面倒なため
7	公的年金よりも利回りの良い貯蓄や投資先があるため
8	その他 ( )

**問5** あなたがした介護の経験についておたずねします。

(1) あなたはこれまでに家族の介護をした経験がありますか。または現在介護していますか。1、2を選んだ方は、  
 (2) だれの介護をしましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

(1) 介護経験	(2) だれの介護をしたか (あてはまるものすべてに○)		
1 現在、介護をしている	1 自分の親	2 配偶者の親	3 配偶者
2 介護をしたことがある	4 子ども	5 祖父母	6 きょうだい・親戚
3 介護の経験はない	7 その他(具体的に	)	

**問6** あなたが受けることを希望する介護についておたずねします。

あなたが寝たきりになった場合、(1) ご自分の介護をどこで受けたいですか。  
 あてはまるものに1つ○をつけてください。「4 自宅」「5 その他」を選んだ方は、  
 だれにご自分の介護をしてもらえそうですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

(1) 希望する介護場所	問7へ	(2) だれに介護をしてもらえそうですか (あてはまるものすべてに○)			
1 介護保険の施設		1 配偶者	2 子ども		
2 有料老人ホームなどの高齢者専用住宅	3 子どもの配偶者	4 介護ヘルパー			
3 病院などの医療機関	5 親・きょうだい・親戚	6 分からない			
4 自宅(子どもの自宅も含みます)	7 その他(具体的に	)			
5 その他					
(具体的に					

**問7** あなたの健康診断の受診状況についておたずねします。

(1) あなたは過去1年間に、学校での健診、職場での健診(人間ドックを含む)、  
 自治体の健診(ガン検診や40歳以上の方の基本健康診査)のいずれかを受診しましたか。  
 「2 受診しなかった」場合はその理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

(1) 健康診断受診状況	問8へ
1 受診した	
2 受診しなかった	

(2) その理由(あてはまるものすべてに○)	
1 受診する必要があるとは思わなかったため	
2 多忙で、健康診断の場所に行く時間がなかったため	
3 健康診断の場所までが遠く、受診することが難しかったため	
4 どこに申し込めばよいか、どこで受診すればよいか、わからなかったため	
5 健診の費用の支払いができないと思ったため	
6 その他の理由(具体的に	)

あなたの働き方についておたずねします。

**問8** あなたの仕事についておたずねします。現在、収入のともなう仕事をしていますか。あてはまるものに1つ〇をつけてください。

(1) 現在の就業状況		問13へ
1	仕事をしている（休業、休職中を含みます。学生のアルバイトは除きます）	
2	仕事をしていない（仕事を探している）	
3	仕事をしていない（仕事を探していない、または、学生である）	

(2) 仕事の経験		問12へ
1	これまでに一度も収入をともなう仕事をしたことがない	
2	これまでに収入をともなう仕事をしたことがある（学生のアルバイトは除きます）	

**問9** あなたが最後にしていた仕事についておたずねします。  
 (1) あなたはいつまで仕事をしていましたか、仕事をやめた時期（年と月）をカッコに記入してください。また、(2) どうして仕事をやめたのか、最もあてはまるものに1つ〇をつけてください。

(1) 仕事をやめた時期	昭和・平成（ ）年（ ）月	
(2) 仕事をやめた理由		
1 倒産、解雇	2 労働条件の悪化や不満	3 定年、契約期間の満了
4 結婚、出産、育児	5 病気	6 家族の介護、看護
6 その他（具体的に	）	

**問10** あなたが最後にしていた仕事についておたずねします。  
 (1)から(4)について、あてはまるものに1つ〇をつけてください。  
 「(1)仕事の内容」とは、あなたが職場で具体的にしていた主な業務や作業のことです。  
 2つ以上の仕事をしていた方は、主な仕事についてお答えください（学生のアルバイトは除きます）。

(1)仕事の内容		
1 管理的職業	5 サービスの職業	9 輸送・機械運転の職業
2 専門的・技術的職業	6 保安の職業	10 建設・採掘の職業
3 事務的職業	7 農林漁業の職業	11 運搬・清掃・包装等の職業
4 販売の職業	8 生産工程の職業	12 その他（ ）の（ ）をする

(2)勤めか自営かの別		問12へ	(4)勤め先の規模・官公庁の別								
1 自営業（雇人あり）	2 自営業（雇人なし）										
3 家族従業者（自家営業の手伝い）	4 会社・団体の役員	問12へ	1 1～4人								
5 一般常雇者（契約期間が1年以上または雇用期間に定めがない者）	6 1月以上1年未満の契約の雇用者										
7 日々又は1月未満の契約の雇用者	8 内職	問12へ	2 5～29人								
9 その他	9 その他										
		(3)勤め先での呼称	3 30～99人								
				1 正規の職員・従業員	4 100～299人						
						2 パート	5 300～499人				
								3 アルバイト	6 500～999人		
										4 労働者派遣事業所の派遣社員	7 1000～4999人
		6 その他	9 官公庁								

問11へ

**問11** あなたの雇用保険の給付（基本手当）の受給状況についておたずねします。

(1)最後の仕事の雇用保険の適用状況について、あてはまるものに1つ〇をつけてください。

(1)で1を選択した場合は(2)を、(2)で4を選択した場合は、(3)についてもあてはまるものに1つ〇をつけてください。

(1)最後の仕事の雇用保険の適用状況		
1 雇用保険の被保険者だった。	}	(2)へ
2 短時間労働者だったので雇用保険の被保険者ではなかった。		問12へ
3 自営業者や公務員だったので、雇用保険の適用はなかった。		
4 2と3には該当しないが、雇用保険に加入していなかった。		
5 自分の雇用保険の適用状況がわからない。		
(2)雇用保険の給付（基本手当）の受給状況		
1 現在、受給している。	}	問12へ
2 受給予定であるが、自己都合による離職の場合などにあたるため、給付制限期間中である。		
3 離職後、受給していたが、既にその期間が終了した。		
4 離職後、受給しなかった。		
(3)その理由		
1 雇用保険の加入期間が短かったため、受給要件を満たさなかった。		
2 公共職業安定所（ハローワーク）に雇用保険の給付申請をしなかった。		
3 公共職業安定所に雇用保険の給付申請をしたが、受給が認められなかった。		
4 理由はわからない。		

**問12** 現在、仕事をしていない方におたずねします。現在、仕事をしていない理由はどのようなものですか。最もあてはまるものに1つ〇をつけてください。

仕事をしていない理由		
1 仕事をする必要がなかった	}	これまでに一度も収入をとまなう 仕事をしたことがない方 問14へ
2 仕事をする必要はあったが、しなくなかった		
3 仕事をしたかったけれども、職がなかった		
4 仕事をしたかったけれども、できなかった（家族の介護等）		
5 学生だった（準備中だった）		
		これまでに収入をとまなう仕事を したことがある方

**問13** あなたが学校を出た後に、初めてした収入のともなう仕事についておたずねします。

(1)から(4)について、あてはまるものに1つ〇をつけてください。

「(1)仕事の内容」とは、あなたが職場で具体的にしていた主な業務や作業のことです。

学校を出てすぐに、2つ以上のお仕事をしていただいた方は、主な仕事についてお答えください。

(1)仕事の内容			
1 管理的職業	5 サービスの職業	9 輸送・機械運転の職業	
2 専門的・技術的職業	6 保安の職業	10 建設・採掘の職業	
3 事務的職業	7 農林漁業の職業	11 運搬・清掃・包装等の職業	
4 販売の職業	8 生産工程の職業	12 その他（            の            をする）	
(2)勤めか自営かの別		(4)勤め先の規模・官公庁の別	
1 自営業（雇人あり）	}	1 1～4人	
2 自営業（雇人なし）		問14へ	2 5～29人
3 家族従業者（自家営業の手伝い）		}	3 30～99人
4 会社・団体の役員	(3)勤め先での呼称		4 100～299人
5 一般常雇者（契約期間が1年以上または雇用期間に定めがない者）	1 正規の職員・従業員		5 300～499人
6 1月以上1年未満の契約の雇用者	2 パート		6 500～999人
7 日々又は1月未満の契約の雇用者	3 アルバイト		7 1000～4999人
8 内職	4 労働者派遣事業所の派遣社員		8 5000人以上
9 その他	5 契約社員・嘱託	9 官公庁	
	6 その他		
		問14へ	

あなた自身のことについておたずねします。

問14 あなたのことについておたずねします。あてはまるものに○をつけ、かっこ内を記入してください。

(1)あなたの性別	(2)あなたの出生年月	(3)世帯主とあなたとの関係
1 男性	明治・大正・昭和・平成 ( )年	1 世帯主本人 5 配偶者の親 9 孫の配偶者
2 女性	( )月	2 配偶者 6 子 10 祖父母
		3 きょうだい 7 子の配偶者 11 その他の親戚
		4 親 8 孫 12 その他( )

問15 あなたのきょうだいについておたずねします。(1)きょうだいの有無についてあてはまるものに○をつけ、(1)で「1 いる」を選んだ場合は、(2)と(3)のかっこ内を記入してください。  
なお、きょうだいには、すでにお亡くなりになった方も含めてください。

(1)きょうだいの有無	(2)きょうだいの数(あなた以外)	(3)きょうだい順位
あなたには きょうだいが 1 いる(いた) 2 いない	きょうだいの数(あなた以外)は ( )人 そのうちあなたと同性のきょうだいは ( )人	あなたは上から数えて ( )番目 あなたと同性のきょうだいの中では、 あなたは上から数えて ( )番目

問16 あなた自身のご両親についておたずねします。ご存命の場合は、(1)～(3)すべてについてお答えください。また、すでにお亡くなりになっている、あるいは、わからない場合は、(1)で「2」または「3」を選択し、(2)～(3)については記入の必要はありません。

父親	(1)状況	(2)生年、年齢	(3)同別居の状況
	1 ご存命である 2 すでにお亡くなりである 3 わからない	明治・大正・昭和 ( )年生まれ ( )歳	1 同居している 2 別居している

母親	(1)状況	(2)生年、年齢	(3)同別居の状況
	1 ご存命である 2 すでにお亡くなりである 3 わからない	明治・大正・昭和 ( )年生まれ ( )歳	1 同居している 2 別居している

問17 あなたが最後に通った(あるいは通っている)学校はつぎのどれにあたりますか。あてはまるものに1つ○をつけてください。また、(2)その学校の卒業の有無について、あてはまるものに1つ○をつけ、(3)その時期について記入してください。

(1)最後に通った(通っている)学校	(2)その学校の卒業の有無	(3)その学校を卒業・退学した年
1 小・中学校(尋常小学校、高等小学校、新制中学校) 2 高校(旧制中学校、旧制実業学校、新制高校) 3 短大・高専(旧制高校、新制短大・高専) 4 大学・大学院(旧制・新制) 5 その他(専修学校、専門学校)	1 卒業した 2 退学した 3 在学中	明治・大正・昭和・平成 _____年

問18へ



**問18** あなたの生活の変化についておたずねします。5年前に比べて、現在の生活はどのようになっていますか。  
(1)から(6)について、あてはまるものに1つ○をつけてください。

	(1)生活水準					(2)健康状態					(3)仕事の状況					(4)収入			(5)支出			(6)貯蓄の総額		
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	1	2	3
5年前の状況と比べた現在の状況	かなり良くなった	良くなった	ほとんど変わらな	悪くなった	かなり悪くなった	かなり良くなった	良くなった	ほとんど変わらな	悪くなった	かなり悪くなった	敵しくな	変わらない	楽になった	5年前は働いていなかった	現在、働いていない	増えた	あまり変わらない	減った	増えた	あまり変わらない	減った	増えた	あまり変わらない	減った

**問19** あなたご自身は、平成23年3月の東日本大震災によってなんらかの影響を受けたり、行動が変わったりしましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

東日本大震災の影響	
1 影響も変化もなかった	5 医療機関受診を必要とするほどに心理的不安が高まった
2 転職や失職した	6 家族や友人・知人との絆が強まった
3 収入が減少した	7 ボランティア活動を始めた
4 屋外活動の自粛など、生活面が変化した	8 その他(具体的に )

**問20** あなたの暮らし向きと、あなたの生活費用の担い手についておたずねします。

(1) あなたは1～7を経験しましたか。経験した場合は、(2) その当時の暮らし向きについて、あてはまるものに1つ、(3) あなたの生活費用の担い手について、あてはまるものすべてに○をつけてください。あなたが経験していないことについては、(1) 経験の有無で「1」に○をつけ、次に進んでください。

時期	(1) そのことを経験したかどうか		(2) 当時のあなたの暮らし向き					(3) 当時のあなたの生活費用の担い手								
	1 経験していない	2 経験した	1 大変苦しい	2 やや苦しい	3 普通	4 がやあるゆとり	5 が大変ゆとり	1 父親	2 母親	3 祖父母	4 きょうだい	5 自分	6 配偶者	7 子ども	8 その他の親戚	9 公的な支援
1 15歳			1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2 最後の学校を卒業したあと(初めて仕事に就く前)	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8	9
3 最初の仕事に就いたあと	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8	9
4 結婚したあと(※)	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8	9
5 最初の子どもが生まれたあと	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8	9
6 離婚したあと(※)	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8	9
7 公的年金を受給し始めたあと	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8	9

※ 結婚の経験が複数ある方は**最初の結婚**について、離婚の経験が複数ある方は**最後の離婚**についてお答え下さい。

**問21** 15歳のころまでの生活についておたずねします。  
あなたが15歳になるまでの間に、あなたの世帯は生活保護を受けていたことがありましたか。

過去の生活保護受給経験		
1 受けていたことがあった	2 受けていなかった	3 わからない





あなたの、家族や他の方、社会との関係についておたずねします。

問26 あなたはふだんの程度、人（家族を含みます）とあいさつ程度の会話や世間話をしますか（電話での会話も含みます）。あてはまるものに1つ〇をつけてください。

会話頻度			
1 毎日	2 2～3日に1回	3 4～7日（1週間）に1回	4 2週間に1回
5 1か月に1回	6 ほとんど話をしない		

問27 あなたがここ1か月間に直接話をした（電話での会話も含みます）人（家族を含みます）は何人いましたか。あてはまるものに1つ〇をつけてください。

(1) 会話人数						
1 0人	2 1～4人	3 5～9人	4 10～20人	5 21～49人	6 50人以上	

(2) それはどんな関係の人ですか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。

1 同居の家族・親族	7 医療・福祉・教育関係の専門家 (医師、保健師、ケースワーカー、ヘルパー、 保育士、学校教員など)
2 別居の家族・親族	8 電話相談の相談員
3 友人・知人	9 その他（具体的に )
4 近所の人	
5 職場の同僚や元同僚	
6 商店などの店員	

問28 先月（6月）のあなたの他人との交際にかかった費用（支出）について、それぞれの項目に金額を記入してください。各項目への支出がない場合には、「0」千円と記入してください。千円未満の金額は、切り捨ててください。

(1) 通信費（電話・インターネット等）※	(2) 交際費（老人クラブ費・町内会費・自治会費を含む）
( ) 万 ( ) 千円	( ) 万 ( ) 千円

※ 固定電話やインターネットを家族で共有している場合は、世帯主の方はかかった費用の総額を記入し、世帯主でない方は0を記入してください。

問29 あなたは次に挙げる（1）から（9）の会やグループに参加していますか。それぞれについて、あてはまるものに1つ〇をつけてください。

	1 参1 加年 以上 して 前 から	2 よ新 うた のに 1に な参 年加 つ以 たす 内 に	3 で参 加な しい が	4 予参 定加 はす ない		1 参1 加年 以上 して 前 から	2 よ新 うた のに 1に な参 年加 つ以 たす 内 に	3 で参 加な しい が	4 予参 定加 はす ない
(1) 自治会や町内会	1	2	3	4	(6) PTAや保護者会	1	2	3	4
(2) ボランティア・NPO	1	2	3	4	(7) 趣味の会やスポーツクラブ	1	2	3	4
(3) 宗教団体 (檀家や氏子を含む)	1	2	3	4	(8) 職場内の会やグループ	1	2	3	4
(4) 労働組合	1	2	3	4	(9) 同じ学校出身者の会やグループ	1	2	3	4
(5) 業界団体・同業者 団体・職能団体	1	2	3	4					

**問30** あなたは次に挙げる(1)～(10)の事柄で頼れる人はいますか。それぞれについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。

	1 家族・親族	2 友人・知人	3 近所の人	4 職場の人	5 専 門 家 教 育 関 係 医 療 関 係 の 福 祉 ・	6 その他の人	7 い 頼 な れ る 人 は	8 そ の こ と ら で な い
(1) 看病や介護、子どもの世話	1	2	3	4	5	6	7	8
(2) 健康、介護、育児に関する相談	1	2	3	4	5	6	7	8
(3) 家庭内でのトラブルに関する相談	1	2	3	4	5	6	7	8
(4) 就職・転職など仕事に関する相談	1	2	3	4	5	6	7	8
(5) 愚痴を聞いてくれること	1	2	3	4	5	6	7	8
(6) 喜びや悲しみを分かち合うこと	1	2	3	4	5	6	7	8
(7) いざという時の少額のお金の援助	1	2	3	4	5	6	7	8
(8) いざという時の高額のお金の援助	1	2	3	4	5	6	7	8
(9) 家具の移動・庭の手入れ・雪かきなどの手伝い	1	2	3	4	5	6	7	8
(10) 災害時の手助け	1	2	3	4	5	6	7	8

**問31** あなたは、(1)から(4)の人が1から9について助けを必要としているときに、次に挙げる事柄をしますか。それぞれについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。

	1 ど 看 も 病 の や 世 介 話 護 、 子	2 児 健 に 康 、 関 介 す 護 、 相 談 育	3 談 ブ 家 ル 庭 に 内 関 だ す の す ト 相 づ	4 談 仕 就 事 職 に ・ 関 転 す 職 る な 相 ど	5 愚 痴 を 聞 く こ と	6 分 喜 か び ち や 合 悲 う し こ み と を	7 お 金 の 援 助	8 き の 家 な 手 具 の 入 の れ 移 手 ・ 動 伝 雪 ・ い か 庭	9 災 害 時 の 手 助 け	10 は 1 し か ら い 9 の こ と
(1) 家族・親族	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(2) 友人・知人	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(3) 近所の人	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(4) 職場の人	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

**問32** 生活上の困難（失業や低所得、病気、要介護の状態など）への対応や社会保障制度についてのあなたのお考えをおたずねします。以下の(1)～(3)の問いについて、あなたのお考えに近いものにそれぞれ1つ○をつけてください。

- (1) 生活上の困難を解決するために、地域の人々はお互いに協力すべきである。  
 1 そう思う 2 ややそう思う 3 どちらともいえない 4 あまりそう思わない 5 そう思わない
- (2) 生活上の困難は、自分自身や家族による自助努力で克服すべきである。  
 1 そう思う 2 ややそう思う 3 どちらともいえない 4 あまりそう思わない 5 そう思わない
- (3) 社会保障は、所得や支払っている保険料の額によらず、だれもが必要に応じて利用できるべきである。  
 1 そう思う 2 ややそう思う 3 どちらともいえない 4 あまりそう思わない 5 そう思わない

あなたとあなたのお子さんとの関係についておたずねします。

問33 あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。(1)子どもの有無について、あてはまるものに1つ○をつけてください。  
「1 いる」場合には、お子さんの(2)人数を記入し、年齢順に(3)きょうだいの性別と年齢を記入してください。

(1)子どもの有無	(2)人数	(3)お子さんの性別と年齢			
1 いる	( )人	1番め	1 男	2 女	( )歳
2 いない		2番め	1 男	2 女	( )歳
		3番め	1 男	2 女	( )歳
		4番め	1 男	2 女	( )歳
		5番め	1 男	2 女	( )歳

問35へ

例：長男25歳、長女17歳、次女9歳の場合  
 1番目 1の男に○、かっこに(25)歳と記入  
 2番目 2の女に○、かっこに(17)歳と記入  
 3番目 2の女に○、かっこに(9)歳と記入

問34 **お子さんのいらっしゃる方におたずねします** (子どもには成人した子、別居している子を含みます)。  
あなたが子どものために使う支出はこの1年間でどのくらいでしたか。使った場合には、(2)あてはまる金額に1つ○をつけてください。使っていない場合には、(3)その理由について最もあてはまるものに1つ○をつけてください。

(子どもへの支出には、保育費・教育費(習い事含む)・医療費・看護費や、別居している場合の、寮・下宿代・生活費・お小遣いなどの仕送り、およびお子さん個人用の電化製品・車などの購入の援助などを含みます。)

**18歳未満のお子さんについてお答えください。**

(18歳未満のお子さんがいらっしゃらない場合は、下の設問に進んでください)

(1)18歳未満の子どもへの支出の有無	(3)子どもへの支出をしていない理由 (最もあてはまるものに1つ○)
1 使っている      2 使っていない	1 子どもが必要としていない
(2)支出の総額 (当てはまるものに1つ○をしてください)	2 あなたの経済的理由でお金を使えない
	3 子どもと連絡を取り合っていない
	4 親への仕送りを優先するため
	5 その他
	( )

**18歳以上のお子さんについてお答えください。**

(18歳以上のお子さんがいらっしゃらない場合は、次の質問に進んでください)

(1)18歳未満の子どもへの支出の有無	(3)子どもへの支出をしていない理由 (最もあてはまるものに1つ○)
1 使っている      2 使っていない	1 子どもが必要としていない
(2)支出の総額 (当てはまるものに1つ○をしてください)	2 あなたの経済的理由でお金を使えない
	3 子どもと連絡を取り合っていない
	4 親への仕送りを優先するため
	5 その他
	( )

あなたやあなたの配偶者のご両親との経済的な関係についておたずねします。

**問35** あなたから、ご存命のあなたのご両親およびあなたの配偶者のご両親への経済的な援助についておたずねします。  
 (1) 昨年1年間であなたからご両親への経済的な援助の有無についてあてはまるものに1つ〇をつけてください。  
 援助をしている場合には、(2) その主たる内容について最もあてはまるもの1つに〇をつけ、(3) あてはまる金額に1つ〇をつけてください。していない場合には、(4) その理由について最もあてはまるものに1つ〇をつけてください。

(ご両親への援助には、医療費・看護費・介護費や、別居している場合の、生活費・お小遣いなどの仕送り、およびご両親の生活用品・電化製品・車などの購入の援助などを含みます。)

**あなた自身のご両親についてお答えください。**

(1) あなた自身のご両親への経済的な援助	1 している	(2) 経済的援助の主たる内容 (もっともあてはまるものに1つ〇)	(3) 支出の総額 (もっともあてはまるものに1つ〇)
	2 していない		
	3 両親ともお亡くなりになった		

1 別居の親への仕送り

2 同居の親の生活費

3 医療・介護費

4 贈与(お小遣いなど)

5 その他( )

1 現在、あなたが援助を受けている

2 父も母も援助を必要としない

3 あなたの経済的理由

4 親と連絡を取り合っていない

5 すでにきょうだいが援助している

6 親が生活保護を受けている

7 その他( )

1 5千円未満

2 5千~1万円未満

3 1万~2万円未満

4 2万~5万円未満

5 5万~10万円未満

6 10万~20万円未満

7 20万~30万円未満

8 30万~40万円未満

9 40万~50万円未満

10 50万~100万円未満

11 100万円以上

(具体的な金額 \_\_\_\_\_ 万円)

**配偶者のご両親についてお答えください。**

(配偶者のいらっしゃる方は、回答終了です)

(1) 配偶者のご両親への経済的な援助	1 している	(2) 経済的援助の主たる内容 (もっともあてはまるものに1つ〇)	(3) 支出の総額 (もっともあてはまるものに1つ〇)
	2 していない		
	3 両親ともお亡くなりになった		

1 別居の親への仕送り

2 同居の親の生活費

3 医療・介護費

4 贈与(お小遣いなど)

5 その他( )

1 現在、あなたが援助を受けている

2 父も母も援助を必要としない

3 あなたの経済的理由

4 親と連絡を取り合っていない

5 すでにきょうだいが援助している

6 親が生活保護を受けている

7 その他( )

1 5千円未満

2 5千~1万円未満

3 1万~2万円未満

4 2万~5万円未満

5 5万~10万円未満

6 10万~20万円未満

7 20万~30万円未満

8 30万~40万円未満

9 40万~50万円未満

10 50万~100万円未満

11 100万円以上

(具体的な金額 \_\_\_\_\_ 万円)

これで終わりです。もう一度、記入漏れがないかどうかご確認ください。

ご回答いただいた調査票は世帯票および世帯員全員の個人票とあわせて1つの回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡しください。

ご協力ありがとうございました。